

令和元年度「まちづくり懇談会」意見交換概要

1. 開催概要

今年度のまちづくり懇談会は、10月16日から11月28日の期間中、市内9会場にて開催し、うち6会場にて車座形式による意見交換を実施しました。

主催者挨拶、名寄市長挨拶の後、市からのお知らせ2件を報告いただき、意見交換を行いました。その後、日頃の市政に対する質疑・要望などについて、市の各担当部局からご回答をいただきました。

各会場での参加状況や皆様からの質疑・要望については次のとおりとなっています。

2. 開催次第

1. 開 会

2. 主催者挨拶 名寄市町内会連合会会長 中 村 雅 光

3. 市 長 挨 拶 名寄市長 加 藤 剛 士 様

4. 市からのお知らせ

①名寄市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画について

②平成30年度名寄市の台所事情

③その他

5. 意見交換

市政への提言・意見・質問など

6. 閉 会

3. 開催日時・会場及び参加状況

日時	会場	参加者	備考
10月16日(水) 18:30~	名寄市役所名寄庁舎4階大会議室	22人	
10月23日(水) 18:30~	総合福祉センター1階多目的ホール	22人	車座開催
10月28日(月) 18:30~	市民文化センター1階大会議室	16人	
11月12日(火) 18:30~	名寄東小学校2階多目的ホール	18人	
11月15日(金) 13:30~	智恵文多目的研修センター2階大集会室	17人	車座開催
11月15日(金) 18:30~	風連瑞生コミュニティセンター	21人	車座開催
11月25日(月) 18:30~	東風連子供と老人福祉館	17人	車座開催
11月28日(木) 13:30~	風連日進コミュニティセンター	34人	車座開催
11月28日(木) 18:30~	ふうれん地域交流センター大ホール	19人	車座開催
参加者合計		186人 (H30:184人)	

4. 懇談会質疑内容

質疑項目

- ①名寄市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画について
- ②平成30年度名寄市の台所事情
- ③その他

I 名寄市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画について

(1) 施策にかけた時間について。【10/23 福祉センター】

計画を聞くと、担い手ありきのものであると思う。市民にどれだけの時間をかけて意見をもらったのか。計画策定にどれだけの時間を割いたのか。

回答：都市整備課主幹

昨年度から9月末まで検討した。初めに市長から都市計画審議会に諮った。大学生との市民懇談会

を開催し、約 100 名ほど集まった。6 月には市民シンポジウムを文化センターで開催し 100 名ほど集まった。市民説明会を 10 月 9 日開催し 40 名ほどに説明した。市民だけではなく、市役所内での検討も必要であると考え、検討委員会を立ち上げ計 6 回議論した。すべての意見を計画に反映することはできないが、必要に応じて市民・議会に報告をしている。

（２）労働環境の記述について【10/23 福祉センター】

賃金の問題や居住環境について計画に記載がないと、名寄で働く人が減ってしまうのではないかと考えている。大学では卒業したら名寄で働いてほしいと言っているが、卒業生全員が名寄で働くのは不可能で、労働環境がきちんとしていないのに名寄に残ってほしいというのは、無責任ではないか。

回答：建設水道部長

あくまでも地域の土地利用について定めたもの。学生の定住化についても課題ではあるが、これは建設水道部の施策とは切り離して考える必要がある。

（３）南広場の活用について【10/23 福祉センター】

都市計画について議論すると、南広場の在り方について話題に上がる。防災の観点からも、南広場は絶対に必要な場所だと思う。災害時の避難場所として南広場は残すと定めてほしい。

回答：副市長

これから具体的な案を練っていく。災害の面から考える必要があるし、老朽化した施設をどうするかという議論も必要になる。なるべく多くの意見を聞いたうえで判断したい。

（４）王子マテリア撤退時の対応について【11/12 東小学校】

2 つの案を作った時は、王子マテリア撤退の話はなかったと思う。王子マテリア撤退時のシナリオは前倒しでやるべきではないか。

回答：都市整備課主幹

計画策定時は王子マテリア撤退については考えていなかった。王子マテリアの場所は工業地域であるため、中心部への集約などには関わらない。5 年ごとに計画の見直しがあるが、状況が変わるごとに前倒しして見直しすることも検討する。

（５）中心街の活性化について【11/12 東小学校】

中心部の商店街が後継者不足などでシャッター街になりつつある。中心部に公営住宅を建て、現在郊外の公営住宅に住んでいて公共交通を使っている方を優先的に入居させれば、公共交通を担っている事業者への補助金をカットすることができると思う。

回答：建設水道部長

今の段階で中心部に何を置くのかというのは回答できない。街中に公営住宅を置くかどうかは、今後の検討になる。現在既存の公営住宅を改修しているが、戸数を絞ってきている。

(6) 若者の働き口について【11/12 東小学校】

市立大に通っている学生はほとんどが市外出身であり、卒業後に名寄に残ってもらうのは難しいと思う。また、市内の高校の卒業生の多くが市外に出ているという現状もあるため、大学生よりも高校生に名寄に残ってもらう施策を講じたほうが良いのではないかと。

回答：経済部長

2年前に市内高校に通い、かつ就職を希望している生徒に対して就職先のアンケートを取ったところ、地元就職を希望している高校生のほとんどは地元での就職を実現しているということがわかった。現在、人手不足という問題もあり、市だけでなく商工会議所や企業とも連携して人材確保に臨みたい。

(7) 交通機関について【11/15 智恵文】

コンパクトシティの考え方はいいと思う。智恵文から市街地に出るために医療バスを出してもらっているが、バス乗り場から遠い地域もあり、今後高齢化が進み免許返納などで移動手段が乏しくなると思う。なにか対策をお願いしたい。

回答：市長

支所機能の集約や小中学校の集約について要望をいただいている。今すぐには解決策は出ないが、交通の面も課題があることは理解している。医療バスが週3回出ているが、不便な面があることも理解している。利便性が増すような策を検討したい。

(8) 洪水想定区域について【11/15 智恵文】

市立病院が洪水想定区域に建っている。異常気象が多発する中で、このままで大丈夫なのか。

回答：都市整備課主幹

市立病院・南保育所・エンレイホールが浸水区域にかかっている。病院から駅前までを中心として機能を集約したいと考えている。今後20年間で病院もエンレイホールも移動することはないと想定して設定している。

(9) 市立病院への浸水について【11/15 風連瑞生】

以前から市立病院が浸水区域に入っていることを心配していた。地下通路は簡単に浸水しそうだが、対策はあるのか。地下には高額な検査機器があると思うが、保険などはあるのか。

回答：病院事務部長

昨年防災計画を策定した。地下通路については土嚢を積むといった対策を考えている。各所から浸水するので、すべてを防ぐことはできない。早めの対応をできるところから始めることしかできない。医療機器一つ一つに保険はなく、全体としてある程度保険はかけているが、すべて賄えるわけではない。新館の地下には過去の紙カルテが保管されており、浸水するとそれらが失われてしまう。災害時は提携病院もあり、市内外から応援をもらうことができる。新館では電源や電子カルテを高い階に設置している。

(10) 風連庁舎について【11/28 風連日進】

これらの計画に風連庁舎は関係ないのか。名寄庁舎を本庁舎と呼ぶのにも違和感がある。風連日進から名寄庁舎まで20kmほどあり遠いので、風連庁舎は残してほしい。

回答：都市整備課主幹

行政機能を一つにまとめるのか、名寄・風連・智恵文の3つを維持するのかを検討する段階であり、以後20年の間に検討する。それぞれの地域の誘導区域に行政機能を移したいという考え。わかりやすくするために名寄庁舎を本庁舎とさせてもらっている。

II 平成30年度名寄市の台所事情

(1) 敬老事業での予算の使い道について【10/23 福祉センター】

敬老事業について、高齢者一人当たり1,500円支給されている。町内会によっては、欠席したら何ももらえないとか、敬老会そのものが行われていない場合もあると聞いた。税金がどのように使われているか最後まで調査する必要があるのではないか。

回答：健康福祉部長

事業終了後には実績報告を受け確認しているが、実施されていない実態があるのであれば調査したい。

(2) 基金について【10/23 福祉センター】

最低限基金はどれだけあればいいのか。多過ぎてもよくないのかと思う。

回答：総務部長

基金として最低限18億円必要であるという一つの目安を持っている。しかし、今後施設の改修や、ソフト事業の実施で取り崩しが必要になると思う。ここ何年かは基金からの取り崩して予算を組んでいる。今96億円あるが、多いとは思わない。

(3) 基金について【10/23 福祉センター】

黙っていたら基金が減っていくのは当然なので、増やしていくようにできないのか。ふるさと納税などで増やせないのか。人が動くときも動くので、イベントなどで収入を増やせないのか。

回答：副市長

これから予算編成も始まる。基金を増やすという視点でも進められればと思っている。

III 名寄振興公社について

(1) 精算資料の作成について【10/16 名寄庁舎】

今後、公社から提出された資料を基に市で資料を作成すると思うが、一つ一つ確認しないと、正確なものを作ることはできないと思う。

回答：副市長

資料作成に当たっては専門的な知識も必要になることから、改めて確認させていただきたい。

(2) 今後の経営について【10/16 名寄庁舎】

現在、公社の現場で働ける人は少ないと思うが、今後運営していけるのか。

回答：副市長

市の職員でスキー場やホテルの経営に長けた人間はいないため、民間企業の力を借りられないかと検討している。現場の職員は充足しているが、それに指示を出す職員が不足している。この問題を解決しないと今シーズン乗り切ることができない。

(3) 人材の補充について【10/23 福祉センター】

第3セクターは経営について詳しくない人が集まっていると思う。今まで失敗もあったと思うが、今後どんな人材を送り込んでやっていくのか。

回答：副市長

市の職員による助言のほか、同様の施設の経営にあたっている企業からも力を借りたいと考えている。

(4) 債権譲渡に関する提訴について【10/23 福祉センター】

債権譲渡についての提訴はわかるが、決算書を認めてしまったことと矛盾があるのではないか。法人が決算書を認めたのであれば、前支配人個人の問題ではなくなってしまう。現在の社長が退任をしたら、責任から逃れることができるのか。

回答：市長

委託金が供託されていて、それが返ってくるという前提で現在の対応をしている。提訴について矛盾はないと考えている。

(5) 問題の事前察知と原因究明について【10/23 福祉センター】

一連の不正について、市はあらかじめ気づかなかったのか。原因追及が必要だと思う。

回答：市長

資金繰りが実は厳しかったが、それを市に言えなかったという事実がある。そんな中で逮捕される職員がいた。株主総会で議論し、組織の立て直しを図りたい。

(6) 振興公社への貸付について【10/28 文化センター】【11/12 東小学校】【11/28 風連日進】

振興公社は赤字が続いているとあるが、貸し付けた分は返ってくるのか。

回答：副市長

現在、本来公社に支払われる6,055万円は供託となっており、公社に入っていない状況である。その額を受け取る権利について裁判で争っている。裁判で勝てばそのまま市に返ってくる。また、市職

員や公認会計士などを入れ、体制の見直しや事件の全容解明を進めている。その中で、市に返済できるか精査しているところである。悪いところをすべて排除して、利益を出せるよう、長い時間をかけて立て直したい。

(7) 副市長の振興公社社長への就任について

【11/12 東小学校】【11/28 ふうれん地域交流センター】

副市長と振興公社社長は業務が多く両立が不可能だと思うが、兼務できるのか。

回答：副市長

一人ではできない業務であり、必ず補佐する職員が必要になるが、現在市の職員4名ほどが公社職員に対して助言をしている。先の話になるが、スキー場経営等をしている団体からの人材派遣を考えている。

(8) 振興公社の体制と原因究明について【11/12 東小学校】

意見を募ったり設備を追加するなど、徐々に改善が図られていると思う。宣伝を増やし、市民がもっと利用するようにすべき。

回答：副市長

原因究明は本当に重要である。職員の対応等、少しずつ改善していきたい。

(9) ピヤシリスキー場について【11/12 東小学校】

雪質日本一は事実であると思っており、これを本州の人や普段使わない市民にも知ってほしい。身の丈に合った事業をして、なんとか残してほしい。以前は旭川空港前に雪質日本一の看板があったが、なぜ取ってしまったのか。電車で名寄まで来る人がいるが、スキー場までのアクセスが悪いという問題も解決する必要があると思う。

回答：市長

いただいた意見を一つずつ着実に実行したい。看板は東神楽町の景観条例により撤去せざるを得なかった。PR方法やアクセスなど、様々な方策を考える必要がある。

(10) 状況の説明方法について【11/15 智恵文】

まだ全容解明がされていないとあるが、全容解明したらどのような手段で市民に知らせるのか。

回答：副市長

事実が判明した時点で公社・市の記者会見をする予定。12月議会の場でも説明の機会がある。

(11) サンプラー温泉の改修について【11/15 智恵文】

天井が落下し改修したとあるが、温泉だけでなく全体的な改修も考えているのか。

回答：副市長

全体的に老朽化が進んでいるため、今回の問題発生前は温泉だけでなく、全体の改修を考えていた。

改めて老朽化状況を調査している。改修しても業務に支障が出ないようにならないと全体的な改修はできない。

(12) ピヤシリスキー場の運営について【11/15 智恵文】

客が減り資金繰りが厳しくなったのは今に始まったことではない。今後もすべてのリフトを稼働するのかや、赤字の比率などわかれば教えてほしい。

回答：副市長

現在調査中であるので、分かった時点で報告したい。今までの営業をみると、客がいなくても照明をつけていたり、冬季以外の客足が少ないという現状があり、改善していきたい。

(13) 第三者について【11/15 風連瑞生】

「第三者」とはどういうところなのか。

回答：副市長

名前は言えないが、東京で債権譲渡を主な業務としている会社である。債権譲渡の名を借りた金融であり違法なものであるというのが市の考えであり、提訴している。

(14) 状況の解明と温浴施設について【11/15 風連瑞生】

何が起きているのかいまいわからない。温泉が市街地にないので、通えるところかつ冬季スポーツをする人も市民も共有できるような施設が欲しい。

回答：副市長

市からの職員派遣や、税・法律の専門家を招聘して解明中である。解明すべきとことがたくさんあり時間がかかるが、調査する。温泉については市単独では難しいので、民間の力を使うという前提で検討したい。

(15) 組織の再編と改修について【11/25 東風連】

副市長が社長に就任し、組織も一新されたと思う。改修するという話もあった。いい方向に進んでほしい。

回答：副市長

改修は今回の問題がなければ実施していた。役所の人材だけでは経営は難しいので、専門的な知識を持った人も招致して経営を進めたい。

(16) 赤字の詳細について【11/28 風連日進】

振興公社で赤字があるとなっているが、どの分野の赤字なのか。

回答：産業振興室長

検討委員会を立ち上げ、専門家を招聘して調査している。専門家からは、分野に分けた会計がなされておらず、どの分野に問題があるのかわからないとあったため、分野ごとの分析をしていく。

(17) 裁判をするにあたっての費用について【11/28 風連日進】

弁護士を雇っていると思うが、弁護士費用やもろもろの費用はどのくらいかかっているのか。

回答：副市長

今詳しい額は答えられないが、弁護士については成功報酬となっている。この裁判の原因を引き起こした者に対しては、損害賠償などを求めていくことになると思う。

(18) 前支配人の在籍期間と、前支配人就任前の状況について【11/28 風連日進】

前支配人は何年くらい在任していたのか。前支配人になった段階で会計が不明瞭であった部分があると思うが、前支配人になる前までは問題はなかったのか。

回答：産業振興室長

前支配人は平成 28 年から 3 年間在任していた。

回答：経済部長

調査をした結果、27 年度までは会計などきちんとしていて問題はなかった。分野間の流用などはあった可能性はあるが、全体的に問題はなかった。

(19) 赤字発生時の対応と裁判について【11/28 風連日進】

赤字になると分かった時点で、上司に相談することはできなかったのか。第 3 セクターで赤字になるのは驚くことではないので、堂々と言っておけばこんな問題は起こらなかったのではないのか。また、債権譲渡で相手方に送った書類は法的に落ち度がなかったと報じられているが、裁判で勝てるのか。

回答：副市長

赤字になるということを言わなかったことについて、理解に苦しんでいる。1,700 万円の不明金や逮捕者が出たということもあると、疑念がわいてくる。ほかの施設にも点検の指示を出した。前支配人が説明してくれるのがいいが、それもできていないのが現状。

債権譲渡が禁止されているというのは市と公社の協定で決まっているので、その部分を争っている。勝てる見込みは十分にあると思っている。前支配人に公社としてお金を借りる判断をする権限はない。

(20) 振興公社の赤字について【11/28 ふうれん地域交流センター】

前支配人は赤字を隠せると思ったのか。

回答：経済部長

なぜあのような行動をとったのか理解できないでいる。周りや上司への相談がまったくなく、事が大きくなったという点もあると思う。

(21) 市の監督体制について【11/28 ふうれん地域交流センター】

振興公社の問題も、社協の問題もどちらも市職員の監督不行き届きのため発生したと思う。

回答：副市長

気づけなかったというのが一番の問題だと思う。関連団体も含め、どんな状況であるのか調査する指示を出した。日頃の報告、監査など基本の確立を急ぎたい。

(22) サンプラー温泉の立地条件について【11/28 ふうれん地域交流センター】

サンプラー温泉をあの場所に設置したのが間違いではないのか。街のなかに保養施設のようなものを建ててはいかがかと思う。

回答：副市長

市内に温浴施設がサンプラー温泉一つしかない。これをどうするのか重要。専門的な民間企業に任せるというのもある。アイデア勝負になると思う。

IV王子マテリア名寄工場について

(1) 撤退問題の事前察知について【10/23 福祉センター】

王子マテリア撤退問題が急に出てきたというのは信じがたい。長年の付き合いがあるので、気づけなかったのは怠慢ではないか。社員は数年前から知っていたらしいが、市がそれを知らなかったのか。企業などとの結びつきを軽視していたのではないのか。

回答：市長

撤退については知らなかった。後援会などを組織したり東京の本社を訪問したりしていたが、最近では行くことができなかった。名寄だけではなく、近隣市町村にも影響を与える。影響をなるべく少なくし、新たなものを生み出すことを同時に進めていく必要がある。

(2) 王子マテリア撤退後の展望について【11/15 智恵文】

現状では工場存続を目指して要望していくとあるが、その裏で撤退した後のことも考えているのか。

回答：総合政策部長

実際のところ、企業の決定を覆すのは難しい。今は要請したうえで、交渉のテーブルについてもらえるよう関係を作っていく必要がある。撤退後の土地利用など、研究を進めている。

(3) 王子マテリア側の考え方について【11/15 風連瑞生】

王子マテリア小関社長に会いに行ったときの対応の様子と、社長の考え方を教えてほしい。

回答：総合政策部長

1回目と2回目で変わった様子はなかった。基本的に工場撤退を撤回してほしいとの要望をした。親会社である王子ホールディングスの決定であるため、王子マテリアではそれを撤回することはできないとの回答があり、前進回答は得られなかった。年内に王子ホールディングスにも要望に行く。

(4) 王子マテリアの薬草分野について【11/25 東風連】

王子マテリアでは薬草の研究なども実施しているが、そちらはどうなるのか。

回答：市長

具体的なことは決まっていないと王子マテリアから聞いているが、薬草分野については残したいとの話もあった。

(5) 社員及びその家族の総数と経済波及について【11/28 ふうれん地域交流センター】

工場が撤退するとなれば、家族含めどれだけの人がいなくなるのか。それに伴う税収の変化なども教えてほしい。

回答：産業振興室長

王子マテリアで100名少し。関連企業2社それぞれ50名程度。家族はまだ情報がない。税収の概算調査では、市税など1億4,000万円程度納付等があった。

回答：副市長

直接的には1億4,000万円であるが、その家族なども含めるとかなりの数値になる。具体的なイメージをつかめるようにする作業も進めていきたい。

(6) 工場撤退後の土地利用について【11/28 ふうれん地域交流センター】

民間企業の経営判断を覆すというのは難しいし、覆ってもリスクが生じる可能性がある。署名活動などをやるのは当然だが、撤退の期限も決まっているので撤退後にどうするのかを考えるべきでは。王子マテリアは工場の土地を離さないという話もあり、街の入り口に工場跡が残るのは景観上もよくない。更地に戻して活用していく方法を考えるべきだと思う。

回答：総合政策部長

署名は親会社である王子ホールディングスに対して、市民の声を伝えるための手段でもある。協議の場についてももらうというのが重要になる。先のことを話すためにも、協議をする環境を作る必要がある。

IV 市政への提言・意見・質問など

(1) 個人のガソリン貯蔵の条例改正について【10/16 名寄庁舎】

総務省令と名寄市の条例を見比べてみたが、総務省令が更新されているにもかかわらず、名寄市の条例は変わっていなかった。

回答：副市長

その条例については更新した記憶があるが、今一度確認させていただく。

(2) 市職員の業務引継ぎについて【10/16 名寄庁舎】

一度起こった問題が再発することが多い。その要因としては、職員が異動する際の引継ぎが不十分だと思う。

回答：副市長

そのような場面が多いことは承知している。職員が全体的に若返っているが、そのフォローをどのようにするのか、考えていかなければならない。

（３）学童保育所の利用状況について【10/16 名寄庁舎】

老朽化している施設があるので、改修をお願いしたい。東児童クラブの施設が非常に狭く、低学年の子が入ってくると、高学年の子が押し出しのような形で出ていかななくてはならないと聞いている。

回答：教育部長

東児童クラブの状況は厳しくはあるが、現段階では希望者は入れるようになっている。今後の状況は不透明であり、本来であれば学区の児童クラブに入るのが望ましいが、入所を希望する子どもが増える可能性もあるため、対応について検討したい。

（４）交通安全について【10/16 名寄庁舎】

狭い通りで動物が轆かかれていたことがあった。市役所前の通りなど、スピードを出したりスマホをいじりながら運転している可能性がある。市として交通安全のための施策をもっと進めてほしい。また、名寄小学校主導で自転車用ヘルメットの整備をしているが、ほかの小中学校でも整備ができるよう進めてほしい。

回答：市民部長

市でも季節ごとの交通安全の啓発や、警察署と連携した事業も展開している。すべての道路ではないが、春・夏・秋の交通安全期間中はパトロール車で啓発をしながら見守りを実施している。今後も警察署と連携しながら活動していきたい。

回答：教育部長

ヘルメットについて、名寄小学校から毎年要望が出ている。義務化というよりも保護者の考えでやっていただければと思うが、今後の検討課題としたい。

（５）南大橋について【10/16 名寄庁舎】

数年前に南大橋の街灯がすべて切られた。今は東側はついているが今後どうなるのか教えてほしい。

回答：建設水道部長

数年前に工事があったことは記憶しているが、街灯については把握していない。改めて調査する。

（６）市立病院の駐車場について【10/23 福祉センター】

市立病院の駐車場が狭い。

回答：病院医事課長

敷地を広くするのは難しく、2階建て駐車場の建設を求める意見もあるが、コストの面から難しい。現在、外来患者の4割が市外から車で来ているため、市内の方には公共交通機関を使うなどしていただきたい。職員は近くの駐車場を使わないようにしている。

(7) 子ども神輿の道路使用許可申請について【10/23 福祉センター】

今までは子ども神輿の際に警察に占用届を出したことはなかった。子ども神輿は歩道を歩くのがメインであるため、道路交通法上子ども神輿は占用届を出す必要はないのではないかと。また、届を出した町内会の子ども神輿の際に、警備をする者の派遣があったのか。

回答：町内会連合会会長

昨年から町連事務局に指示があり、歩道も公道の一部であるため申請が必要であるとなっている。警察署員が神輿を警備しているかどうかは把握していない。申請せずにやっていない町内会もあった。

(8) 落ち葉の清掃について【10/28 文化センター】

町内会に街路樹がある。去年は清掃車がきて落ち葉を掃除してくれたが、今年はまだきていない。清掃をお願いしたい。

回答：建設水道部長

現在市内各地の清掃をしており、近いうちに伺うと思う。

(9) 智恵文南 IC について【11/15 智恵文】

智恵文南 IC は上り方面の進入口しかない。このような IC は北海道内でほかにはないと聞いているが、下り方面の進入口設置のためにどのような運動をしているのか。

回答：市長

智恵文地区から要望が上がっていることも理解しており、期成会も結成している。降り口については設置の要望を継続しているが、自治体の希望であるため設置は自治体負担になるとの回答を得ている。設置には1億円かかるともいわれており、名寄市だけで支出するのは難しい。

(10) 智恵文沼および未舗装の道路と水害について【11/15 智恵文】

智恵文沼北側に土砂が堆積し水深が浅くなることで、環境が悪化している。対応をお願いしたい。また、未舗装の道路脇の側溝を整備してほしい。舗装道路が少ない。南2号線は子どもが通行することもあり、舗装化してほしい。後継者がいる箇所については舗装化をお願いしたい。

回答：市長

智恵文沼は国や道との関りもあるので、今後も要望を続けたい。道路の要望については現地確認すると同時に、国や道に要請したい。

(11) 道道の防雪柵について【11/15 風連瑞生】

冬のホワイトアウトが厳しく、道道に防風柵をつけてほしいとの要望があった。市を通して道に要望してほしい。

回答：建設水道部長

年2回道に要望をしているので、その際に要望したい。

(12) 光回線について【11/15 風連瑞生】

ADSL が数年後になくなるので、光回線を設置してほしい。

回答：総務部長

市から事業者に要望している。希望者リストなどいただいているが、地理的にも遠く設置に経費がかかるとの回答を得ている。地域・事業者と協議したいが、地理的な点で厳しいと考えている。

(13) 社会福祉協議会の問題の詳細について【11/15 風連瑞生】【11/25 東風連】

不正受給とあったが、訪問していないのに報酬を受け取っていたということなのか。また、不正受給額は2,600万円であるとも報道されているが、返還が必要なのか。

回答：健康福祉部長

今回の問題についてお詫び申し上げます。ケアマネ業務の中で、実施していない月があったのにもかかわらず請求していた。現在監査をしているところであるが、その結果によっては返還ということもある。安心できる介護環境を作るために対応していきたい。監査が終わったら状況を報告したい。

(14) スポーツセンター内の設備について【11/15 風連瑞生】

スポーツセンターに行くが、貴重品入れが有料になっていた。子どもが使うところでもあるので、無料にしてほしい。また、テニスコートには貴重品入れがない。最近子どもでもスマホなど持っているので、設置してほしい。

回答：副市長

まず現場を確認したい。今後使っていくうえで重要である。

(15) まちづくり懇談会の車座での開催について【11/25 東風連】

今回このような配席になったのはなぜか。市幹部に机があって、住民にないというのは変だし、謝罪も後ろからするというもの変ではないか。次回から従来通りのほうがいい。

回答：企画課主幹

市長・部長から参加者の顔が見えるようにという考えや、参加者同士でも意見交換しあえるようなあたたかい雰囲気を作るための配置である。昨年2か所で試験的に実施し、顔が見えてよいという意見もあれば、机がなく不便という意見もあった。改めて配置について考えたい。

(16) 東風連駅の移設について【11/25 東風連】

春から東風連駅が移設するとの報道があったが、いまだ住民には説明がないので状況を聞かせてほしい。地域の住民の意見も聞いていないと思うので、方針の説明が欲しい。

回答：総合政策部長

工事に費用が掛かるため、道から支援をもらえないか調整しており、それが明確になった時点で報告したい。スケジュールが決まっていない中で説明するのは難しかったが、今後説明できる場があればお伺いして説明したい。

(17) 農業振興について【11/25 東風連】

王子マテリア撤退問題で市に与える影響は大きいですが、その分を農業で取り戻すくらいの意欲はあるのか。後継者も育ってきているので、市としても支援してほしい。

回答：市長

最近も新たな施設がオープンした。名寄は世界的に見てもまだまだ農業を発展させることができるポテンシャルを秘めている。ニチロなど関連する企業もある。付加価値を高めていくなどのアイデアも出てきている。様々な可能性を模索していきたい。

(18) 哺育センターについて【11/25 東風連】

クラスター事業にかかる費用は市と農協で出すと思うが、できれば市から多く出してほしい。

回答：副市長

大きな施設であり、財源も必要になる。今後協議していきたい。

(19) 高速道路からの排水と洪水対策について【11/25 東風連】

高速道路からの排水が流れてくると思うが、その対応策はあるのか。また、川の近くの地域であるので、洪水の発生は死活問題になる。

回答：市長

排水については開発局も理解していて、対策は講じていると聞いている。具体的にどのような危険性があるかなど、把握したい。

(20) 公務員の兼職について【11/25 東風連】

本州では公務員の兼職を認めているところもある。人手不足という問題もあるので、公務員の兼職を検討してみてもどうか。

回答：副市長

正職員の兼職については検討していないが、臨時嘱託職員は考えたことがある。資格を持っている職員も多い。制限も多いが人手不足解消のために考えていく必要もあるかともう。その前提として、市職員がすべき仕事を精査する必要がある。

(21) 子育て世帯への支援について【11/28 風連日進】

名寄市では医療費が小学校になると通院で3割負担になっている。西興部・下川など15～18歳くらいまで補助している。名寄は子育て世代への支援が少ないように思われる。財政状況が厳しいのは理解したが、ぜひ子育て世代への支援をお願いしたい。

回答：健康福祉部長

要望に応えられるよう、検討していきたい。

回答：市長

アンケート調査の中で、2番目に希望が多かった。5年前は1番目に多かったが、近年無料化の範囲を広げたため、若干減ったのかと思う。

(22) 冬季間の室内遊戯施設について【11/28 風連日進】

冬季間に屋内で子どもを遊ばせるところが道立サンピラーパークのみであり、カーリングなどでも利用されているため、子どもを遊ばせるスペースが少ない。風連の道の駅などに遊べる場所があればいい。

回答：健康福祉部長

昨年アンケート調査をしたところ、希望する声が多かった。財政的などころも検討しないといけなが、希望にこたえられるよう進めていきたいと考えている。

回答：市長

アンケート調査で1番希望が多かった。5年前は2番目。前向きに検討していきたい。

(23) 施設利用料の減免措置や子育て世帯への支援について【11/28 風連日進】

幼稚園の発表会の練習・本番での利用で地域交流センターの利用料を徴収すると話があった。10万近く費用が掛かることになる。子どもが少ない中で集められる額は少ない。子どもたちのためにも、行事等での利用の際は減免措置等をお願いしたい。

回答：副市長

市としてどのようなスタンスで子育て支援を進めていくのか、新たなステップに進む時期だと思っている。社会全体でも子育てを応援しなければいけないととらえている。

(24) 砂防ダムについて【11/28 風連日進】

日進は自然が豊かな地域であるが、洪水の危険性がある。以前から山に砂防ダム設置の要望をしているが、返事がない。ぜひ対応をお願いしたい。

回答：副市長

市として要望する機会を大切にしたい。

(25) 光回線について【11/28 風連日進】

風連日進地区にも光回線の整備をお願いしたい。これから大規模農業を展開していくためには必要。

回答：副市長

これからの農業を考える上で、必要になってくると思う。費用もかかることになるので、各業者と調整し、いい形で取り組んでいけるようにしたい。

(26) 市立病院の予約制度について【11/28 風連日進】

予約して病院に行ったが、先生が来ず何時間も待たされた。周りでもそんな意見が多い。旭川医大も人がたくさんいるが、待ち時間は短い。名寄ではできないのか。

回答：病院事務部長

外来の予約については、待ち時間が長いなど意見はたくさんいただいている。医師が来ないということはほとんどなく把握していないため、確認したい。予約の取り方は診療科の先生によって考え方が違う。予約外で来院した場合でも症状が悪いと優先したり、救急の対応もある。内科外来などは医師の数も増えているが、患者数も増えている。医師と相談しながら対応しているが、明確な解決策がない状況である。

(27) 子どもの安全確保について【11/28 ふうれん地域交流センター】

国道に面して空き家があるので、その対応をお願いしたい。空き家の横が歩道になっており、警察が通行止めにした。子どもの安全を守ってほしい。中央小学校で研究発表会があり、上川管内の先生方が約130名来た。普段は駐車場で乗降してほしいとされているが、その日は学校前の道路で乗降してほしいと依頼された。客が来るのはわかるが、子どもの安全を優先すべき。

回答：教育部長

研究発表会があったことは聞いている。駐車場の使用申請もあった。教育委員会としては駐車場の確保はしている。児童の迎える場所の変更は教育委員会でも把握していない。学校の管理者は児童の安全確保をすべきであると思うので、教育委員会でも調査をする。子どもの安全が一番であるので、そのような指導をしたい。

(28) 土嚢袋の処理について【11/28 ふうれん地域交流センター】

町内の川の脇に土嚢袋があるが、今後どうするのか。

回答：建設水道部長

現場の状況は理解している。2～3年前の大雨の時に万が一の備えで大型の土嚢を置いた。緊急的な措置であったが、心配なのでおいてほしいとの意見もあり、現在も置いている。時間がたてば劣化して見栄えも悪くなる。すべてではないが補修している。